

2024年8月26日

株式会社 千葉銀行

株式会社ビーロット向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社ビーロット(代表取締役 宮内 誠、本社:東京都港区)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社ビーロットは、東京証券取引スタンダード市場に上場する富裕層向け不動産・資産コンサルティング会社です。不動産投資開発事業、不動産コンサルティング事業、不動産マネジメント事業を展開しており、賃貸マンションや事務所・店舗ビルなど取り扱う物件は幅広く、中古物件のリノベーションをはじめ、新築、リーシング、管理にいたるまでの一貫体制で、顧客の多様な不動産投資ニーズに的確に応えています。

株式会社ビーロットは、「不動産及び不動産金融分野において社会に価値を与えるビジネスを創出し、社会から求められる企業として、利益の追求と長期的な成長を目指す」という経営理念のもと、良質な投資用不動産の提供などを通じて、資産形成による人々の豊かな暮らしの実現と不動産業界の発展に貢献しています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	株式会社ビーロット	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年7月	融資金額	200百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※1}について】

設定内容	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量 (t-CO2/億円)	0.2432	0.2365	0.2297	0.2230	0.2162
(参考) 2023年度比削減率 ^{※2}	▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2023年度(2023年1月~2023年12月)の売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績0.2500(t-CO2/億円)

以上